



# こうほう

— 総代会、各本部全体会議特集 —



**DENNET**  
デンネット“DENNET”は電気(Denki)工  
事業で固く結ばれた協同集団(Network)  
を意味して造られた組合の略称です。

第 140 号

平成29年(2017年)7月10日

石川県電気工事工業組合

## 姥ヶ滝(うばがたき)

平成2年に1990(平成2)年、「緑の文明学会」「グリーンルネッサンス」などが選んだ日本の滝100選」に選ばれました。落差76m、幅100mの滝で山の中腹より、岩肌に沿って落ちる数万条の流れが老婆の白髪に見えることが名前の由来です。

白山ICから車で90分、白山白川郷ホワイトロード内の駐車場からかなりきつい階段を下りたところに川沿いに遊歩道が整備されていて10分ほど歩くと姥ヶ滝が見られます。この滝の向かいには天然の温泉「親谷の湯」があり、露天風呂につかりながら、また平成21年10月には足湯が整備されており、足湯に入りながら自然を堪能することができます。

---

## 目 次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 新年度のご挨拶                             | 1  |
| 第76期通常総代会                           | 8  |
| 第56回優良従業員表彰式                        | 15 |
| 3本部、相次いで全体会議開催                      | 19 |
| 電気使用安全月間行事                          | 23 |
| 各本部だより                              | 25 |
| 青年部だより                              | 35 |
| 『平成29年度 新入社員教育(外線・引込線)』が<br>実施されました | 36 |
| 『平成29年度 新入社員教育(内線)』が<br>実施されました     | 37 |
| 新加入組合員の紹介                           | 38 |
| 資料                                  | 41 |

# 業界の人材不足にどう対処するか

理事長 米 沢 寛



経済産業省産業構造審議会の電力安全小委員会が、「電気保安人材の将来的な確保」について検討を重ねた結果を発表しましたが、2020年には第一種電気工事士が4万人不足するとのことです。電気工事業界としてはこの実態を重くうけとめなければなりません。

これまでも業界団体は電気主任技術や電気工事士有資格者について、今後不足するのではと懸念してきたところですが、関係機関が人材需給バランスを定量的に分析したところ、電気保安人材の入職者を増やし、離職者を減らす工夫をはかる必要性がさらに高まると警告しています。

電気工事士一種では2020年頃からは必要数の19万人に対し4万人規模で不足が発生する可能性があるとの予測です。電気主任技術者や電気工事士について需給モデルを作成、人材需給バランスを定量的に分析した結果です

我々はこうした予測をどう受け止めるか議論しなければなりません。高齢化がすすむのは電気工事業界に限った話ではありませんが、電気工事業界はこれまで他人事のように捉えてきた雇用問題がいよいよ現実の課題になりつつあるようです。

これまでも「若者に魅力ある電気工事業の理解促進事業」などを通じて、電気系教育・訓練期間の学生との交流事業をはじめ電気科工業高校の校長、教員との意見交換会の実施や電気工事技能競技全国大会などを実施、生徒だけでなく保護者にも電気工事業界への理解を深めることにつとめてきました。将来的にはこれだけでは十分といえません。

欧州諸国、アジア諸国において電気保安に関係する制度・資格や、海外保安人材の受け入れの現地調査等も行われています。既に一部の業界では海外からの働き手の勧誘が現実になっています。遠からず現実の問題になるだろう海外からの人材受け入れ、電気工事業界はどう対応していくか、「フューチャー・オブ・フューチャー」（遠い将来の話）ではなくなりつつあるようです

# 「職場のコミュニケーションを増やし、 危険の芽を摘み取りゼロ災を目指す」

副理事長兼  
金沢本部長

中 村 唯 夫



盛夏の候、組合員の皆様には、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は、組合事業の様々な推進に当たり格別な御支援御協力を戴き厚く御礼申し上げます。本年度は役員改選期であり金沢本部長四期目と副理事長二期目を仰せつかまりました。組合員の方々からのご指導ご鞭撻を戴きながら誠心誠意その任を遂行し役職員総力を挙げて邁進したいと思っておりますので、組合に絶えず関心を持って戴いて、ご理解ご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

昨年度を振り返りますと、「電力自由化元年」とも言われ、昨年4月より電気の小売り全面自由化がスタートし消費者側が契約先を自由に選べる時代に突入しました。スイッチングに伴う計量器の取替工事は、まさに電力自由化への対応であります。

安全につきましては、組合員一同が「労働災害ゼロの達成」を重点目標に鋭意勢力的に実施してきましたが、昨年度金沢本部では、軽微な災害が2件発生致しました。また、北陸電力(株)管内では、3月に感電死亡災害、4月には、梯子ごと転倒した災害が組合と他業態で発生するなど北陸電力(株)様より非常事態宣言が出されたところです。災害連鎖を断ち切るため、関係者全員が決して他人事とは考えずに、真剣に「基本ルールの遵守」と「危険予知」を徹底して戴きますよう安全指導について、よろしくお願い致します。今年度の金沢本部安全スローガンは「気づいた危険は徹底排除、仲間で声掛け安全作業」です。改めて『ゼロ災害』を決意するとともに、職場全

体で固く安全を誓い合いますようお願い致します。

平成32年からは送配電の法的分離が予定される等、大改革が始まろうとしています。発送電分離への準備に向けた配電線工事は、これからも着実な受注が見込まれるものと期待されます。「発送電分離」へ向けて、組合として組織力、施工体制、能力を更に高めて行かなければと感じます。我々電気工事業界はこの社会の変革の流れに停滞することなく、素早く対応していく必要があります。

組合の活性化には、組合員皆様全員の御理解と御協力が不可欠であります。時代のニーズに応えられる組合づくりに人材育成と従業員のスキルアップ、時代に対応した高度な専門知識、技術の取得を推し進めていきます。本年度は、ESCO事業(防犯灯のLED普及促進)の推進についてPT(プロジェクトチーム)を立ち上げ取り組んでいるところです。また、今年11月に「第32回電気工事業全国大会」が沖縄県で開催され、その2年後、平成31年10月には、全日電工連創立60周年記念事業と併せて金沢市に於いて第33回電気工事業全国大会が開催されます。組合員各位には、各種組合行事への参加につきましては、改めて御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、お世話になります行政各位、北陸電力株式会社様には今後共御指導、御鞭撻をお願い申し上げますと共に、組合員、従業員、並びにご家族の皆様方の安全と益々のご健勝をお祈り申し上げて、ご挨拶とさせていただきます。



# 命を大事にする為の『安全対策』

副理事長兼  
能登本部長  
(安全担当)

稲垣 健 英



先日、社員が50歳と言う若さで亡くなりました。『十二指腸癌』と言う症例が少ない癌で小腸の半分と膵臓の半分も癌に侵されていました。担当のドクターからは命は助かるとの事で13時間半にもなる手術を耐えて無事手術は成功でした。5日後には一般病棟に移るほど経過良好でしたが、術後7日後急変してその後5日目多臓器不全になり帰らぬ人となりました。昨年12月暮れに腰が痛いと言うので年が明けたら病院に行きなさいと・・・4月になってやっと病院に行った時は既に進行が速くステージ4に、彼は17年前『大腸癌』で余命3ヶ月の宣告を受けるも本人、家族が一生懸命の努力で癌を克服しました。病気に対しては誰よりも警戒していたはずが『油断』でした。直ぐに病院に行っていたら・・・と思うと残念、後悔ばかりです。

今年に入って福井で感電死亡事故、富山で梯子から転落、石川でも梯子での引込工事で梯子ごと墜落で重傷事故が発生しています。どの事故も防ぐ事が出来た事故でした。

福井の事故では検電していれば、富山と石川の事故は落下防止の対策を講じていれば起きなかった事故です。

車の事故で『スピードを出していなかったら』、『脇見をしていなかったら』、信号の無い交差点で『安全確認をしっかりしていたら』事故は起きなかった等々は後の祭りです。

車では『スピードは出さない、車間距離を

取る、・・・だろう運転はしない』を守れば事故は相当数が減ります。

仕事においても同じことです。安全に作業するにはどんな準備が必要か、どの様な工法で行えば安全か臆病なほどに安全意識を持ち合わせていないと事故は起きます。

仕事ごとにKY・TBMをただ流れて行う事無く自分が『生きる』為には何を行えば良いか都度考えて実行しなければなりません。

電気業界での災害事故の70%は梯子と脚立での転倒、墜落事故になります。

感電事故は実は思うより少ないのです。

それは電気に携わっている我々は感電の怖さを知っているからそれなりに対策を講じているからです。

『梯子と脚立』ではこんなもので事故が起きる訳が無いと心の中で思っている事が事故の原因・要因になります。

私の会社の毎朝の朝礼での一言です

- ・車止めをしなさい。
- ・シートベルトをしなさい。
- ・会社を出たら帰って来るまでヘルメットをしていなさい。
- ・内線・外線共必ずKY・TBMをしなさい。

たったこれだけです。社員の『安全意識』が保持されます。

徹底した安全意識と準備と行動で事故は防げます。安全作業をお願いします。

副理事長兼  
加南本部長  
(配電担当)  
(全国大会準備PT)

## 今 出 真 稔



涼しげな風鈴の音が聞こえる季節となりましたが、組合員の皆様方には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は組合の諸事業運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。先般開催されました第76期通常総代会においても、ご出席いただいた皆様方の熱心な審議により全ての議案をご承認いただいたことにつきましても重ねて御礼申し上げます。

今年度の役員改選によりまして、新任となります副理事長の任を仰せつかりました。微力ながらに精一杯この任務を遂行していく所存でありますので、諸先輩方々はじめ組合員の皆様から尚一層のご指導ご鞭撻を頂戴いたしたくよろしくお願い申し上げます。

さて、国が推し進める電力システム改革により昨年4月には電力小売全面自由化が始まり、電力自由化元年として電力業界は大きな転換期を迎えました。これからも電力発送電分離や小売料金規制撤廃なども予定されており業界は新たな局面が次々と生まれてきます。我々は北陸電力株式会社様の配電部門に大きく携わる関係者として、地域の電力供給を担う立場はこれからも変わることはありません。配電部門の役割は中立を保つために小売・営

業部門への関与は規制され、発送電分離に向けて配電業務の委託拡大など変化が予想されますが、なお一層共存共栄体制を堅固にすることが北陸地域の電力安定供給を支える我々の使命であると考えます。配電工事委託工量単価は3年連続で増額されていることは配電工事施工者への期待の表れと思っておりますし、安全を最優先に配電工事の技術向上や活性化・効率化・不良工事の撲滅に努力を継続しましょう。

また、平成31年10月17日に第33回電気工事業全国大会が60周年記念大会として北陸ブロックの金沢市で開催されることが決まっており、その準備プロジェクトチームの統括を命ぜられました。開催日まで2年余りと長いようではありますが、油断することなく着実に準備を進め立派に成功させたいと緊張感を高めております。当日までの準備や当日の運営など一部の関係者だけでは決して成功はありえません。皆様のご理解と献身的なご協力を切にお願い申し上げます。

これから本格的な猛暑の季節となりますが、ご家族・従業員の方々を含めてお体にはくれぐれもお気を付けてお過ごしください。皆様方のますますのご健勝とご繁栄をご祈念申し上げて新年度のご挨拶とさせていただきます。



常務理事(厚生担当)

島 畑 弘

初夏の候、組合員の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

総代会も終了しいよいよ平成29年度のスタートとなりました。

さて、厚生委員会では昨年同様「共済事業への協力支援」や労働災害、互助会等、多くの制度に取り組んでいます。

また、健康診断の受診率については互助会では70%を超える受診率となっていますが、共済会では40%を下回っているのが現状であります。

共済会は事業主が対象であり受診しても、申告をしていないように思われることから、現状1,500円から3,000円に引き上げることを各本部や個別に通知することになりました。

また、第三者損害賠償制度においては、7件の申請がありました。その中で内線が6件、外線が1件でした。内線では接続不良、未結線等単純なミスによるものでした。

主として仕事とは、上司からの指示によって進行していきます。しかし、この進行が一方通行であると、仕事に支障をきたす場合があります。指示に対する結果報告を「復命」といいます。報告、連絡相談がそれに当たります。「復命」は上司とのコミュニケーションの場と捉え、指示に対しては「受けたら返す」を徹底し社内で良い関係を築いていきたいものです。

これから暑さもますます厳しくなり、作業環境が悪化していく中で危険度も増します。熱中症対策を万全に、今一度作業原点に戻り基本を再確認のうえ、安全第一でひとつひとつ着実な作業を達成していくことが必要です。その成果が会社の発展や社会への貢献に確実に繋がっていくのではないのでしょうか。

最後に、組合員の皆様方、ご家族の皆様方のご多幸を祈念致しますと共に今後とも組合へのご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。



常務理事(総務担当)

由 雄 一 彦

今年度の役員改選で、再度常務理事の大役を仰せつかり、新たな思いと責任を痛感している次第です。

2年前の改選では企画・経営担当から総務担当を仰せつかり、最初のころは組合の総務および経理がどのようになっているのかよくわからずこれから何をすればいいのか戸惑ったのを覚えています。諸先輩から色々ご指導をいただきながら、何とか今日までやってまいりました。今回の改選で理事長より再度総務担当を依頼され今後どれだけやれるかわかりませんが自分なりに精一杯組合のために尽くしてまいりたいと思っております。

総務担当は範囲が広く、いろいろな諸問題を抱えておりますがまず経理の伝票で3本部と県本部が統一性のあるものにできないものかと思っています。この件はそれぞれの経理担当者と一度相談をし、どれだけでも簡潔にできればと思っております。また、前期も企画委員会と合同で委員会を持ちましたが、今後のいろんな課題が見えてきたところもあり、今期も是非機会を見て合同で委員会を開催し意見交換をしたいと思っております。我々組合の最大のお客様である北陸電力も一昨年4月からは、電力小売りの全面自由化がスタートとし、平成32年からは送配電の法的分離が予定される等大改革が始まろうとしております。我々電気工事業界はこの社会の変革の流れに、素早く対応してゆく必要があります。組合員全員の知恵を結集し頑張っていきたいと思えます。

最後に、工事においては安全第一に努め、皆様方のますますのご繁栄を祈念すると共に、今まで同様のご支援ご協力をお願い申し上げまして私の挨拶とさせていただきます。



常務理事(電設担当)

米澤直明

平成27年度より電設担当を仰せつかり、早や2年が経ちました。振り返って見れば、平成27年7月から従来型電力量計からスマートメーターへの移行、10月には電気設備保守センター運営要領の制定、翌平成28年4月より電力小売りの全面自由化と、それに伴うエルフナイトの新規加入の停止と新電気料金メニューの登場。スイッチング対応による混乱が懸念されていましたが、目立った事もなく、低廉な電気料金と地元の方の北陸電力様への強い信頼を垣間見る事が出来ました。

又、平成27年9月から12月の4ヶ月連続で労災事故が発生(内線3件、引込1件)しました。この悪しき負の連鎖を断ち切るべく各本部の安全担当様の御努力により、翌年度は2件の災害に減らすこととなりました。これからも弛まぬ努力を継続し無災害を目指して参りましょう。

平成32年4月から送配電分離が予定され、電力業界を取り巻く経営環境が大きく変化する事が見込まれる中で、電力業務合理化により平成30年には窓口業務の廃止とインターネット受付への移行、計器取次業務の委託拡大が有ります。送電申込の窓口業務の廃止に伴う様々な問題点、例えば意思疎通の欠如による送電時期の遅延等の無いようにするために、電設担当として、想定される問題点の抽出と改善の方向性を定める一翼を担って参りたいと考えております。組合員の皆様のご意見を頂戴しながら進めてまいりたいと思いますので何卒ご協力をお願い申し上げます。

安全・品質・施工力の確保等益々厳しくなる経営環境ではありますが、組合員一人一人が情報交換を活発にし、発展して参りましょう。組合員皆様方の益々の御繁栄を御祈念申し上げます。



常務理事(広報担当)

上村和弥

盛夏の候、組合員の皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、日頃より組合運営にあたり格別なご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

広報委員会をひき続き担当させていただきます上村です。

組合広報も第140号を迎え、これまでの発刊を支えてまいりました、組合事務局はじめ歴代委員長、委員の方々には敬意と感謝の意を表するのみです。

「こうほう」も県広報という意味合いから、各本部と重複しないよう、また、伝えるべき情報を第一にという広報の使命によりまじめで実直な紙面にならざるをえない部分があります。

ですが、金沢だけでなく能登・加南におかれても各本部それぞれ光が当たるよう公平な紙面づくりを心がけてまいりたいと思います。

組合員の方々に末永く保存されるような組合「こうほう」づくりを目指してまいりますので、今後とも「こうほう」に対する御意見、要望また御協力をお願いいたします。





常務理事(企画担当)

竹 内 和 良

蟬時雨がにぎやかに降り注ぐ時節となりました。  
組合員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より組合活動にご理解とご協力を頂いております事を、厚くお礼申し上げます。

第76期総代会も無事終了し、常務理事と企画委員長と言う重責を再び務めさせて頂くことになりました。

組合を取り巻く環境は2020年、電力会社の発送配電分離という大きな節目の年に近づいて、組合が果たす役割もこれから多岐にわたり変化して、ますます重要な組織になって行く事になると思います。そのような時期ではありますが、基本は組合員の為になる、必要とされる組合であり続ける事が大変重要ですので、その事を忘れず根幹においてこれからの施策を考えていきたいと思います。我々電気工事業のみならず、すべての業界が次の世代への継承に苦勞する中、若い人達に電気工事業に目を向けて頂き、入って頂く為に電気工事組合独自の色々な制度の導入や、引き続き青年部に協力を頂いて、高校生との意見交換会のみならず、その親との意見交換会なども出来れば開催して行きたいと思います。皆様に頂いたアンケートや3本部の活動実績の検証も実施致しました。その中にも明日の組合の為のヒントが多く有りますので、それを活用して色々な事を考えて出来る事から実施して、組合員の皆様の為になる組合を今年度も目指して参りますので、引き続き皆様の皆様のご協力をお願い致します。



常務理事(電力部長)

田 中 学

昨年度に引き続き常務理事(電力部長)を仰せつかりました。本年度もよろしくお願いいたします。

昨年は電力の小売全面自由化がスタートし、スイッチング申込みに伴うスマートメーターへの取替工事に対応いただきました。また、外線・引込線工事においてはコンクリート柱の建替、低圧引込電線の張替工事など設備の更新工事を中心に近年では最大となる配電工事を施工いただきました。

安全面においては、軽微な災害が2件発生しましたが、重傷災害はありませんでした。しかし、新年度に入り他業態で重傷災害が連続して発生し、当組合でも注意喚起していた矢先に梯子とともに転倒し顔面を骨折する重傷災害が発生いたしました。当たりどころが悪ければ死亡につながっていた災害であり、重大な事案と受けとめています。梯子に係る災害は過去からも発生していますが、再発防止策が活かされなかったことは痛恨の極みです。

基本ルール遵守を安全文化として定着させるためには、事業主・管理監督者が強い意志をもって日々、注意喚起していくことが肝要です。基本ルール遵守を再度徹底し、決意を新たに災害を撲滅しましょう。

今後の見通しとして、電力では3年後の送配電部門の法的分離に向けて、より一層の業務の効率化が求められており、当組合もこれに適切に対応していく必要があります。組合員皆さま方のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、これから夏本番を向かえ作業環境が厳しくなります。組合員皆さま方におかれましては、体調管理・作業安全に十分留意され、ますますご発展されますことをお祈りいたします。

## 第76期 通常総代会

石川県電気工事工業組合の第76期通常総代会が平成29年5月25日（木）金沢市の石川県電気工事工業組合会館で開催され、

- 平成28年度事業報告並びに財務諸表承認の件
  - 組合定款一部改正の件
  - 役員任期満了による改選の件
  - 平成29年度事業計画案並びに予算案承認の件
  - 役員報酬改定の件
  - 組合加入金決定の件
  - 組合借入金残高最高限度額決定の件
  - 1組合員に対する貸付最高限度額決定の件
- などの議案が審議され、原案どおり承認された。

総代会には加南本部の辻秋浩氏を議長に選出し議案審議が行われた。

米沢理事長は次のように挨拶して出席した総代の理解と協力を求め、平成28年度の事業概要を説明した。

組合員の皆様には、日頃当組合の事業推進にあたり、格別のご支援、ご協力をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

昨年も、地震に台風、豪雨、豪雪など、自然災害に見舞われ、多大な被害が発生しました。特に、4月14日発生の熊本地震は、熊本県と大分県で相次いで発生し、最大震度7が2回観測される等、大惨事となりました。改めまして哀悼の意を表しますとともに心からお見舞い申し上げます。当組合は、各本部組合員並びに職員からの浄財を義援金として50万円を全九州電気工事業協会宛てに送金致しました。ここに改めてそのご厚意に感謝申し上げます。

さて、昨年11月25日「第二回電気工事技能競技全国大会」が東京両国国技館で開催されました。今回から一般の部30名に加え、女性の部5名、高校生の部5名が追加され総勢40名の選手が日頃の技を競いました。

北陸ブロックでは、6月に石川職業訓練支援センターでブロック予選会が開催され、富山、石川、福井の各県工組から2名ずつ、計6名の選手で競



い金賞（福井）、銀賞（富山）を受賞した2名が代表として全国大会に出場しました。

当組合からは、残念ながら一般の部への出場は叶わなかったものの、女性の部に1名が出場しました。女性の部では、全選手が完成するハイレベルな競技となり、前回大会同様に、見るものに感動を与える素晴らしい大会となりました。

また、当組合内では、若者への入職促進に向けた取り組みとして、組合員と青年部が一体となり「業界理解促進事業：高校生との意見交換会」を県内4校（石川県立工業高校、金沢市立工業高校、羽咋工業高校、大聖寺実業高校）で実施しました。今回からは、北陸電力株式会社様のご参加を頂き、電気についての全般的な説明やグループ討議にも参加して頂きました。

この取り組みは、全国で取り組みされている事業であり、今後も継続することで地域社会との交流を深め、将来の人材確保につながるものと確信しています。

我々を取り巻く環境が厳しいことに変わりはなく、電力自由化等これまで経験したことのない大きな変革に直面しています。新たに生ずる課題や改革に遅延することなく、組合員が一丸となって従前にも増して地域に密着し各企業に応じた提案型技術営業を展開し、お客様から信頼される「街の電気ドクター」として、組合員の皆様と共に考え行動する組合を目指したいと考えます。尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

# 平成28年度 事業概要

○組合員 新加入者4名、脱退者4名、  
期末において440名。

○出資総額 184,800千円、加入積立金185,870  
千円、合計370,670千円。

○電力受注工事 平成28年度配電工事発注工量  
計画の103.3%、前年度対比で103.2%の竣工実  
績となりました。工費は2,444百万円、副資材  
費674百万円、工事費合計では3,118百万円の竣  
工額。

○一般用電気工作物調査業務 竣工調査におい  
て受託件数8,412件（計画対比105.2%）、受託  
手数料22,431千円、系統連携調査において受託  
件数209件（計画対比100.0%）、受託手数料799  
千円、並びに定期調査において受託件数51,482  
件（計画対比97.6%）、受託手数料45,443千円、  
調査業務として68,775千円の実績となりました。

| 本部<br>名 | 受注実施件数 |      |        | 受託金額（千円） |      |        |
|---------|--------|------|--------|----------|------|--------|
|         | 竣工調査   | 系統連携 | 定期調査   | 竣工調査     | 系統連携 | 定期調査   |
| 金沢      | 5,097  | 130  | 33,186 | 14,097   | 503  | 30,256 |
| 加南      | 3,315  | 79   | 18,296 | 8,334    | 296  | 15,187 |
| 合計      | 8,412  | 209  | 51,482 | 22,431   | 799  | 45,443 |

○配電工事施工品質評価実績 (単位：件、%)

| 評 価           |         | 工 業 組 合 |     |     |
|---------------|---------|---------|-----|-----|
| 評価分類          | 評 価 項 目 | H27     | H28 | 前年比 |
| 発注停止<br>措 置   | 発 注 停 止 | 0       | 0   | 0   |
|               | 厳 重 注 意 | 1       | 1   | 100 |
| 事故発生          | 災 害 発 生 | 0       | 0   | 0   |
|               | 停電・漏油   | 0       | 0   | 0   |
| 安全パト<br>ロ ー ル | 重大な指摘   | 0       | 0   | 0   |
|               | 軽易な指摘   | 0       | 2   | —   |
| 竣工検査          | 不 良 工 事 | 0       | 0   | 0   |
|               | 注 意 工 事 | 0       | 1   | —   |
| 苦 情           | 苦 情 発 生 | 1       | 0   | 0   |
| 合 計           |         | 2       | 4   | 200 |

○**自主安全管理活動**      安全管理は、「ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成」をベースとして、諸施策に取り組んできましたが、熱中症と門扉で手を挟む軽微な災害が発生しました。一方、他業態においては、感電死亡災害を含む重傷災害が発生しています。これを他人事と捉えず、当組合でも十分起こり得る災害と考え、「基本ルールの遵守徹底」に取り組まなければなりません。

自主安全パトロール結果については、年度目標に対し、安全管理指導員及び安全指導員の出勤回数は未達となった一方で外線における重大指摘件数は、大幅に増加しています。(H27年5件→H28年14件)

指摘14件の内6件が班長の指示・監督に関わる内容であり、2月に発生した他業態の死亡災害を教訓に班長責務について再考するようお願いします。

外線工事施工品質評価件数は、前年度の2件から4件と倍増しました。うち1件は嚴重注意措置であり、倉庫の施錠が不十分なため社給電線が盗難にあったものです。また、安全パトロールにおいては、アルミ電線磨きに銅線用ブラシを使用、建柱車の車体接地が未取付の事案であり、基本ルールが守られていないことを重く受け止め、施工品質の向上に努める必要があります。

○**保守管理業務**      保守管理業務についての、業務受託契約件数は期首694件、期末においては665件となり、29件の減少となりました。

契約件数の内訳は官庁関係456件、民間209件であります。本業務はエンドユーザーとの信頼関係の中、メンテナンス分野を通して永続的な技術営業拡大につながるとの観点から、特に官公庁関係を主体に陳情を重ねてまいりましたが、近年は建物改修等により、一般用電気工作物から自家用電気工作物に変更されることから、残念ながら一段と厳しい状況で推移しました。

○**教育・資格取得講習**      平成28年度、第一種電気工事士定期講習の実施は、金沢会場で1回開

催し137名の方が受講されました。定期講習は、電気保安の確保ならびに施工品質の向上、さらには電気工事士の資質の向上を図るために必要不可欠な講習であります。

当組合では、「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」を全組合員にお願いしています。今年度も引き続き、まだ登録されていない工事士の皆様には、是非とも「一般財団法人電気工事技術講習センター」への「登録」をお願い致します。

○**電気工事士免状発行等業務**      電気工事士免状発行等業務の年度中取り扱い内容は、第一種電気工事士免状の新規交付が85件、第二種電気工事士免状の新規交付が865件と免状の書換え13件、再交付38件、合計1,001件(前年度対比122.1%)となり、受託手数料3,322千円(前年度対比121.1%)の実績となりました。

本事業は全国各工組において、取り組みが進められています。我々電気工事工業組合が受託することで行政機関ならびに社会からの我々の存在価値高揚につながるという信念に基づき取り組みを開始しています。

平成29年度も当組合は受託が決定しております。引き続きこの事業を継続することにより、組合の存在意義を大きくアピールしていきます。

○**電気使用安全月間**      平成28年度電気使用安全月間運動が8月に実施され、組合役員及び青年部を中心とした電気設備の点検、仮設建築工事現場18ヶ所(金沢本部管内)、重要文化財1ヶ所(加南本部管内)、街路灯や地下道の清掃点検奉仕作業225ヶ所(金沢市、白山市、かほく市、津幡町)、エレキスクール(金沢・能登・加南本部で開催180名参加)及び各地域でのイベントや祭りの協賛で街頭宣伝や移動サービス相談所の開設など、電気使用安全月間PRを積極的に展開して参りました。

○**広報活動**      広報活動と致しましては、組合「こうほう」誌を年3回発行し、組合員各位、及び防災協定を締結している全市・町に配布致



しました。

また、テレビCMについては、昨年に引き続き「電気のフラメンコ篇」、「石川電気安全サービス “電気設備は大切な財産です”」という二つのタイトルでテレビ金沢のフリースポットで放映いたしております。是非ご視聴されますようお願い致します。

**○材料供給事業** 材料供給事業については、本年度586,610千円（副資材571,086千円、内線10,112千円、一般5,412千円）の販売促進を図りました。資材供給事業にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後も組合員の経営安定と省力化に資するとともに事業を推進して参ります。

**○事業資金の貸付** 事業資金の貸付けについては、諸般の金利水準等の情勢を考慮し貸付金利率を前渡金3.5%で運用し、その他の貸付については4.0%で運用しました。年度中に総額34,600千円の貸付を行いました。

**○福利厚生** 利厚生については、年度中に組合員2名の方が他界されました。心から哀悼の意を表します。また、例年実施しております健康診断も1,634名の方が受診されました。平成29年度も各本部で実施する予定でありますので、全員の受診をお勧め致します。

第三者賠償制度については、加入保険料22,986千円に対し、事故発生が7件（外線1件、内線6件）、補償費3,975千円の給付を受けました。プロの技術者集団として恥じないよう工事に際しては細心の注意を払われるよう、各企業内の更なる技術教育の徹底をお願いするものであります。

また、全日電工連認定制度「組立保険」は制度開始から3年目となります。組合員の不測の事態に備え、工事の対象物に関し突発的な事故で損害が発生した場合、その復旧に要する費用を補償する保険です。スケールメリットを活かした加入費で充実した補償内容となっています。是非、ご一考下さい。

**○全日電工連グループ共済制度** 全日電工連グループ共済制度については、現在加入組合員249社、加入員1,386名、371,200万円の契約をしております。年度中には、死亡1件3,000千円の給付を受けました。不慮の備えのために多数の加入をお勧め致します。

**○北陸電力持株会** 北陸電力持株会は昭和51年4月に発足以来、組合員各位のご理解のもとで平成29年3月末会員は74名、株式数579,380株を所有しております。

北陸電力との関係を一層密にし、協力体制を確立するために、また、株式の取得を容易にできることから資産形成にも役立っております。更に多くの組合員が加入されるようお願い申し上げます。

**○青年部** 青年部は、各世代に応じたアプローチで次世代の育成に力を入れています。電気工事業界への若者の入職促進に向けた取組として、高校生を対象に「業界理解促進交流事業」を県下の高校4校で実施しました。

就職に対する不安や疑問点等の解消を図り、我々の業界に対する理解を深めて親近感を持つて頂くことを目的に、経営者である組合員及び現場作業に従事している青年部員が、それぞれの立場から就職活動が始まる前の2年生を対象に意見交換会を行いました。

小学生を対象に電気使用安全月間の活動として、「エレキスクール」を実施し、電気の正しい使い方や工作を通した電気工事の楽しさを伝えました。また、「エレキスクール」については昨年11月に行われた第2回全国青年部会員大会にて、全国の青年部員の前で活動発表しました。

組合の推進力だけではなく、業界全体の推進力となるべく活動を積極的にしており、全日電工連全国青年部協議会、北陸電工連青年部連絡協議会、石川県中小企業青年中央会など関係団体とも連携を深め、更なる飛躍と発展を期待し、支援していく考えであります。

## 議案

# 平成28年度事業報告書

## 組合員事項

期首 440名      新加入者 4名      脱退者 4名      期末 440名

### 〔新加入者名〕

| No. | 事業所名        | 代表者名  | 所在地          | 本部 | 支部  |
|-----|-------------|-------|--------------|----|-----|
| 859 | (株)ワイエムデイ   | 村崎 一郎 | 輪島市門前町和田6-37 | 能登 | 輪島  |
| 860 | 荏原商事(株)北陸支店 | 安藤 隆雄 | 金沢市長町2-7-1   | 金沢 | 兼六  |
| 861 | (株)共同電気     | 南 紀夫  | 金沢市笠舞本町1-6-4 | 金沢 | 兼六  |
| 862 | 斉藤電気        | 斉藤 雅晴 | 金沢市上荒屋2-83   | 金沢 | 犀川西 |

### 〔脱退者名〕

| 事業所名          | 代表者名  | 本部 | 支部  |
|---------------|-------|----|-----|
| (有)エコライン・システム | 寺田 良春 | 金沢 | みなと |
| (株)ダン電気設備工業   | 段 岩男  | 金沢 | 白山  |
| 永 多 電 気       | 永多 憲二 | 金沢 | 河北  |
| ハ ヤ シ 電 機     | 林 二郎  | 能登 | 七尾  |

## 議案

### 平成29年度事業計画

昨年の県内経済は、北陸新幹線の金沢開業効果の持続から金沢市内は元より、加賀、能登も多くの観光客で賑わいました。また、県外企業が支店・営業所を進出させるケースが増えてきており、有効求人倍率も全国トップレベルで推移しています。着実な景気回復が期待されています。しかしながら同時に、海外経済に不安要因が多いことや人手不足等から先行きに対する不安感も強まっています。

さて、昨年は「ゼロ災と風通しの良い職場環境の醸成」を基本に掲げ、諸施策に取り組み当組合内での災害の発生は、軽妙な災害3件と半減しました。しかしながら、新年度に入り、当組合において重傷災害が発生しました。また、他業態においても、重傷災害や死亡災害が発生しています。これらの事案を他人事と捉えず、今年度も引き続き昨年度から実施している諸施策を事業運営のベースと位置づけ、さらに「基本ルールの遵守徹底」を最重点実施項目に掲げ、災害の撲滅に取り組みます。

また、電気工事業界の将来を考えると、女性の雇用促進と活躍の場を、高校生など若年労働者には業界の魅力を理解してもらい、計画的な雇用推進が求められます。将来の人材確保対策として取り組みを行っている「学生・生徒との交流事業」を引き続き実施し、電気工事業界の実態や魅力を発信していきます。

この交流事業で実施しているアンケート結果から、年収だけでなく休日取得や勤務体系が注目され、同時に地元志向が強く表れています。折から、政府において働き方改革がすすめられています。経営者自らが新しい働き方を目指す意識改革に取り組まなければなりません。

今年11月に「第32回電気工事業全国大会」が、沖縄県で開催されます。そして、次の第33回大会は、全日本電気工事業工業組合連合会の創立60周年記念事業と併せて、平成31年10月石川県金沢市において開催が決定しています。金沢大会の成功に向け準備を進めて行きます。

省エネ対策や原子力と代替エネルギーとのベストミックス等、エネルギーに対する関心が高まる中、我々は電気のプロとして、従来にも増して知見を広めるとともに技術の向上が必要です。これまでの「提案型技術営業研修会」の名称は、今年度からは、総称を「スキルアップ研修会」とし取り組みを開始します。社会が変革するなか組合員一丸となって、信頼され地域に貢献する「街の電気ドクター」として、「素早い対応」と「考え行動する」、そうした動きの見える業界をめざします。

組合員の皆様方の尚一層のご支援ご指導をお願い申し上げます。

# 重 点 目 標

## 1. ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成

- (1) 基本ルール of 遵守徹底と安全意識の高揚による災害の防止
- (2) 安全パトロールの確実な実施による再発防止策の徹底
- (3) 風通しの良い職場環境づくりとコンプライアンスの徹底

## 2. 施工品質向上対策の積極的推進

- (1) 再発防止策の定着化推進・委員会決定事項の遵守徹底
- (2) 作業班長の的確な監視と作業のポイントにおける積極的な「声掛け」の実施
- (3) 内線工事不良工事通知先組合員への再発防止教育の実施
- (4) 竣工・定期調査における不良設備改修率の向上

## 3. 人材育成と効率的な作業による施工力の強化

- (1) 基本動作に重点を置いた新入社員教育・OJTの実施
- (2) 実技に重点を置いた若年者教育の実施（連合会大）
- (3) 電気工事業界への理解促進活動（学生・生徒との交流事業）

## 4. 電力システム改革の進展に合わせた円滑な対応

- (1) イッチング申し込みお客さまへの円滑なスマートメーター工事の実施
- (2) 電気使用申し込み方法の変更（インターネット受付化）に向けた円滑な対応

## 5. 新技術の習得・営業窓口分野の拡大

- (1) 創エネ・省エネ電化機器(200V 機器)の販売促進
- (2) LED照明機器及び家庭用エネルギー管理システム（HEMS）の普及促進
- (3) eドクター制度への迅速な対応

## 6. 組合運営の活性化

- (1) 員外施工者への組合加入の促進
- (2) 青年部活動との連携強化
- (3) 各種諸行事への積極的参加
- (4) 電気工事業全国大会（金沢大会）の開催に向けた諸準備の実施

## 7. 正しい原子力知識の啓発と原子力発電への理解

- (1) 「北陸地区電気エネルギーを考える会」の支援
- (2) 電力会社並びに関係官公庁諸団体との連携、一層の緊密化



木田さん、西野さん、泉さん、田川さん、築地さん、池端さんに知事賞

## 第56回 優良従業員表彰式

104名を表彰

恒例の優良従業員表彰式が5月25日(木)、総代会に先立って金沢市の石川県電気工事工業組合会館で行われた。

表彰式は今年で55回目。表彰式には谷本県知事、篠山石川労働局労働基準部長、中村県中小企業団体中央会専務理事、山森県危機管理監室消防保安課長、水谷北陸電力石川支店執行役員石川支店長ら来賓が出席、米沢理事長は「企業は個々の人間が光ることで輝き、企業が輝くことで組合の存在意識が高まる。皆さんの長年の功績に敬意を表したい。」と受賞者をたたえた。

谷本県知事、中村専務理事、米沢理事長から受賞者に表彰状、記念品が贈られ、労をねぎらった。受賞者を代表して木田和秀(米沢電気工事㈱)が力強くお礼の言葉を述べた。

表彰を受けたのは次のみなさん。

(敬称略、カッコ内は勤務先)



### 石川県知事表彰(勤続30年表彰) を受賞して

稲垣電機㈱

田 川 保 英

この度は、石川県知事表彰を賜り、厚く御礼申し上げます。

この表彰は、私一人の受賞ではなく、多くの方々のご指導とお力添えによるものだと思ひ改めて深く感謝いたします。

昭和62年4月に入社し早くも30年の月日が流れ、当初は未熟な自分に電気の知識・技術を教えて下さった諸先輩方が基礎をしっかりと教えて下さったお蔭で、ここまで作業にあたる事が出来ました。改めて感謝の気持ちでいっぱいであります。

今後も、今まで以上に安全作業と健康に留意し、電気工事業界の発展の為、指導・育成に努めます。

### 石川県中小企業団体中央会会長表彰 (勤続30年表彰)を受賞して



米沢電気工事㈱

高 山 邦 史

この度、石川県中小企業団体中央会会長表彰勤続30年を賜り厚く御礼申し上げます。

私は、工業高校を卒業後に入社し、建築付帯電気設備工事の現場管理業務に携わったのですが、当時は右も左もわからず、上司や諸先輩方に大変ご迷惑ばかりお掛けしていたのを思い出します。

電気業界は今、大きな変革の時を迎えています。電力の安心・安全・安定した供給は昔も今もこれからも変わらず求められます。

また、施工品質の向上・災害時の緊急対応なども求められることと思います。

これらを見据え、今後も人材の育成・技術技能の伝承に力を注ぎ、電力インフラを支えているという強い誇りと自負を持って、会社や電気業界の更なる発展の為、微力ではございますが専心努力する所存です。

これからもご指導下さいますようお願い申し上げます。



### 〈石川県知事賞受賞の皆さん〉

写真：後列左より、池端 雄一、田川 保英、築地 一修、泉 泰宏  
前列左より、木田 和秀、谷本県知事、米沢理事長、西野 寿長

#### ◆石川県知事賞

##### □勤続30年表彰（6名）

##### ○金沢本部（3名）

木 田 和 秀（米沢電気工事㈱）  
西 野 寿 長（米沢電気工事㈱）  
泉 泰 宏（㈱鳴和電気商会）

##### ○能登本部（1名）

田 川 保 英（稲垣電機㈱）

##### ○加南本部（2名）

築 地 一 修（タボタ電機㈱）  
池 端 雄 一（竹内電気工事㈱）

#### ◆石川県中小企業団体中央会会長賞

##### □勤続30年表彰（2名）

##### ○金沢本部（2名）

高 山 邦 史（米沢電気工事㈱）  
山 崎 猛（米沢電気工事㈱）

## ◆石川県電気工事工業組合理事長賞

### □勤続20年表彰（34名）

#### ○金沢本部（23名）

高 木 淳（米沢電気工事㈱）  
林 信 英（米沢電気工事㈱）  
西 田 哲 弘（米沢電気工事㈱）  
松 原 鶴 美（米沢電気工事㈱）  
荒 井 美 紀（米沢電気工事㈱）  
瀬 尾 佳 代（米沢電気工事㈱）  
中 村 公 美（米沢電気工事㈱）  
寺 田 努（米沢電気工事㈱）  
井 筒 研 蔵（㈱鳴和電気商会）  
橋 谷 文 人（野沢電気工事㈱）  
安 田 渉（野沢電気工事㈱）  
宮 下 久 夫（北都電設工業㈱）  
福 田 大 輔（北都電設工業㈱）  
袋 井 勉（㈱西川電機工業所）  
谷 崎 清 一（㈱西川電機工業所）  
浜 田 康 夫（㈱西川電機工業所）  
藤 井 勇（㈱西川電機工業所）  
野 口 英 樹（野口電気㈱）  
三 島 哲 朗（㈱大地電業所）  
田 中 秀 明（シグマ電機㈱）  
橋 本 宏 幸（北陸電設㈱）  
寺 山 圭 吾（北陸電設㈱）  
長谷川 剛（北陸電設㈱）

#### ○能登本部（5名）

山 本 松 嘉（稲垣電機㈱）  
岡 崎 治 正（稲垣電機㈱）  
中 嶋 良 一（内浦電気工業㈱）  
秋 前 喜才雄（珠洲電気工事㈱）  
中 堂 文 男（珠洲電気工事㈱）

#### ○加南本部（6名）

中 田 勝 也（松本電機㈱）  
沖 田 兼 也（松本電機㈱）  
近 藤 春 夫（中谷電気工事㈱）

宮 崎 毅 志（中谷電気工事㈱）  
田 中 直 貴（山口電設㈱）  
菊 川 大 介（㈱北陸エレクトック）

### □勤続15年表彰（38名）

#### ○金沢本部（24名）

丹 羽 津奈生（米沢電気工事㈱）  
村 谷 良 太（米沢電気工事㈱）  
木 村 壮 志（米沢電気工事㈱）  
木 下 龍（米沢電気工事㈱）  
加 藤 剛（米沢電気工事㈱）  
川 口 友 規（米沢電気工事㈱）  
宮 崎 護（米沢電気工事㈱）  
有 代 誠 一（米沢電気工事㈱）  
近 間 彰（米沢電気工事㈱）  
北 村 絵 美（米沢電気工事㈱）  
中 西 祐 美（米沢電気工事㈱）  
山 田 克 美（米沢電気工事㈱）  
諸 橋 由 明（米沢電気工事㈱）  
西 村 稔（米沢電気工事㈱）  
青 木 忠 夫（米沢電気工事㈱）  
成 田 政 孝（米沢電気工事㈱）  
山 内 謙 一（シグマ電機㈱）  
細 川 千 尋（㈱シード電設）  
松 島 毅（宮島電興㈱）  
町 出 由美枝（宮島電興㈱）  
杉 本 晃（㈱でんけん）  
西 村 仁 志（㈱つなごう電気）  
新 蔵 工 司（三和電設㈱）  
山 本 達 也（石川県電気工事工業組合）

#### ○能登本部（5名）

西 田 達 也（㈱旭電機商会）  
辻 盛 也（㈱旭電機商会）  
藤 本 真一郎（藤本電機㈱）  
寺 越 達 郎（坂室電機㈱）  
山 本 義 和（藤井電気工事㈱）

○加南本部（9名）

犬 伏 健 志（竹内電気工事㈱）  
 高 村 裕 一（竹内電気工事㈱）  
 中 田 哲 也（竹内電気工事㈱）  
 山 本 雅 彦（竹内電気工事㈱）  
 長 田 陽 子（松本電機㈱）  
 川 田 英 輝（中谷電気工事㈱）  
 下 出 真 輝（㈱北陸エレクトック）  
 森 澤 嘉 博（㈱北陸エレクトック）  
 幸 前 光 洋（㈱荒河電気商会）

○加南本部（5名）

河 端 裕 樹（山口電設㈱）  
 木 藤 成 俊（㈱北陸エレクトック）  
 西 利 騎（㈱北陸エレクトック）  
 中 田 泰 弘（㈱北陸エレクトック）  
 南 出 祐 也（東本電気㈱）

□勤続10年表彰（24名）

○金沢本部（14名）

刀 祢 真太郎（米沢電気工事㈱）  
 柚 澤 将 太（米沢電気工事㈱）  
 松 岡 洋（米沢電気工事㈱）  
 小 坂 淑 彦（㈱鳴和電気商会）  
 松 岡 一 海（㈱鳴和電気商会）  
 西 岡 宏 人（㈱鳴和電気商会）  
 田 端 久 美（㈱鳴和電気商会）  
 西 村 知 修（㈱大地電業所）  
 金 子 恵 太（北陸電設㈱）  
 坂 下 素 直（宮島電興㈱）  
 土 屋 勇（㈱でんけん）  
 瀬 口 誠（㈱ジョウデン）  
 松 井 茂（東洋電建㈱）  
 道 地 豊（安井電気工事㈱）

|            | 金沢 | 能登 | 加南 | 計   |
|------------|----|----|----|-----|
| 知 事 賞30年   | 3  | 1  | 2  | 6   |
| 中央会長賞30年   | 2  | 0  | 0  | 2   |
| 理 事 長 賞20年 | 23 | 5  | 6  | 34  |
| 同 15年      | 24 | 5  | 9  | 38  |
| 同 10年      | 14 | 5  | 5  | 24  |
| 計          | 66 | 16 | 22 | 104 |

○能登本部（5名）

徳 光 謙 一（鳥畑電気工事㈱）  
 塚 本 恵 子（藤本電機㈱）  
 前 田 厚 史（ながの電機㈱）  
 上 野 広 行（藤井電気工事㈱）  
 富 田 章 仁（㈱のと電設）

## 3 本部、相次いで全体会議を開催

金沢・能登・加南の3本部は、それぞれ全体会議を開き、平成28年度の活動報告及び決意を新たにして厳しい情勢下の平成29年度の組合運営・事業経営に対応する重点目標を採択した。

### 金 沢 本 部

5月16日(火) A N Aクラウンプラザホテル  
金沢で全体会議開催



A N Aクラウンプラザホテル金沢ホテルにおいて、米沢理事長、田中電力部長らのご出席の下、115名が出席し開催されました。

### 《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合に貢献された方  
(平成8年4月1日～平成9年3月31日)

(有)吉幸電気工事

代表取締役 吉岡 幸治 (兼六支部)

(有)ミナミデンキ

代表取締役 南 清人 (白山支部)

### ◆平成29年度 重点目標

「職場のコミュニケーションを増やし、  
危険の芽を摘み取りゼロ災を目指す」

#### (1) 労働災害の防止

##### ◆スローガン

気づいた危険は徹底排除、仲間で声掛け安全作業

##### ◆行動目標

- ① 指差呼称による一動作一確認の徹底
- ② 法令・安全基準・基本ルール of 遵守
- ③ 災害リスクの低減と不安全行動の排除
- ④ 目配り・気配り・思いやりのある行動

#### (2) 経営基盤の安定化

- ・全日電工連近未来ビジョン2016

「業界づくり

動向と変革に柔軟な組織方策」

「人づくり

人材確保と育成に合理的で有効な方策」

「仕事づくり

頑張る組合員支援と体力強化方策」

- ・省エネ電化など時代の要請に即応できる技術力の向上と人材の育成
- ・電気工事組合新加入者対応

#### (3) 電気工事の施工品質の向上

- ・不良通知先組合員への個別指導強化による内線工事施工品質の向上  
(接地不良、絶縁不良工事の撲滅)



- ・ 工事技術の向上により第三者損害賠償事故の撲滅
  - ・ 共同保守管理業務における点検調査の完全励行
  - ・ スマートメーター工事の確実な施工
  - ・ 北陸電力㈱インターネット申込受付対応
- (4) 配電工事施工体制の強化
- ・ 企業統治(ガバナンス)強化による外線・引込線の工事技術の向上
  - ・ 自主検査の徹底により不良工事の撲滅、人材育成教育の充実と技能継承の強化
- (5) 営業分野拡大による需要開拓
- ・ 「製・販・工需要開発会議」の継続実施
  - ・ 保守センター業務処理の迅速な対応とフォロー
- (6) 省エネルギー機器の推奨、地球環境保全の意識高揚
- ・ 環境関連の提案型技術営業の推進
  - ・ エコキュートの販売取付け促進と200V配線の普及
  - ・ E S C O事業の推進（防犯灯のLED普及促進）
  - ・ HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）の推進
  - ・ ほくリンク会員の加入協力
- (7) 地域社会への貢献
- ・ 電気使用安全運動に於ける一般需要家に対する効果的なPR活動
  - ・ 防災復旧訓練の実施
  - ・ 金沢市災害時協力井戸調査の実施
- (8) 広報活動による組合員意識の啓発、PR
- ・ 金沢本部ホームページの充実



## 能登本部

4月25日(火) 和倉温泉 あへの風で開催



和倉温泉「あへの風」大会議室において、米沢理事長、田中電力部長、時長事務局長のご出席の下開催されました。組合員52名が出席しました。

### 《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合に貢献された方  
(平成8年4月1日～平成9年3月31日)

坂下電気工事 坂下 正司 殿

### ◆基本目標

「ゼロ災害と風通しの良い職場環境の醸成」

### ◆重点目標・スローガン・行動目標

- ・声掛けで 確認し合う 無災害
- ・積極的に声掛け運動
- ・慌てず安全最優先
- ・一動作一確認を必ず行い 安全作業

### ◆重点目標

#### 1. 組合運営の充実・職場の活性化

- (1) 人材の育成と高齢化対策の実施
- (2) 組合互助会・第三者損害賠償事故などの撲滅

- (3) 定期健康診断の実施
- (4) 青年部活動の育成と支援

#### 2. 安全意識の高揚・労働災害及び公衆災害の撲滅

- (1) 職場作業環境に的確な自主安全管理活動の実施
- (2) 事業所訪問及び現場パトロールの実施
- (3) 労働災害及び交通事故の対策強化

#### 3. 配電工事技術の向上と不良工事の撲滅

- (1) 配電工事新技術・工法及び新作業手順の的確な対応
- (2) 配電請負工事の施工者評価制度の管理徹底
- (3) 自主検査・後見点検の徹底によるヒューマンエラーの撲滅
- (4) 自主・交差パトロール時での的確な助言と指導事項等の徹底

#### 4. 電気工事新技術の取得・経営意識の高揚

- (1) 各種資格取得等の支援
- (2) 第二種電気工事士・第一種電気工事士の育成
- (3) 石川県電気安全協力会主催、内線工事研究会主催行事への参加
- (4) 電気工事技能競技会への積極的参加

#### 5. 電気設備保守とPRの促進

- (1) 保守管理業務の拡大と点検業務の完全実施
- (2) スイッチング申込お客様への円滑なスマートメーター工事の実施
- (3) 電気使用安全月間における電気設備無料相談所等の設置
- (4) お客様工事不良通知設備の改修強化

#### 6. 広報活動による組合意識の啓蒙

- (1) 「工組能登」の発刊及び組合のPR
- (2) 組合活性化及び電気使用安全月間のPR
- (3) エネルギーを取り巻く環境への理解強化

## 加南本部

5月8日(月) 辰口温泉「たがわ龍泉閣」で  
開催



5月8日 能美市辰口町「たがわ龍泉閣」大会  
議室において、米沢理事長・田中電力部長らのご  
出席の下開催し、組合員59名が出席しました。

### 《感謝状贈呈》

(敬称略)

組合員として20年間組合に貢献された方

(平成8年4月1日～平成9年3月31日)

|         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 田中電機    | 代表    | 田中 哲弥 |
| 江川電気工事  | 代表    | 江川 隆志 |
| (有)中橋電気 | 代表取締役 | 中橋 透  |
| エーオ電設   | 代表    | 面 外栄  |

## 平成29年度重点目標

1. 自主安全管理活動による安全作業の順守徹底からの「ゼロ災」の達成
2. 配電工事において安全最優先を基本とした施工品質確保・効率化推進による活性化
3. 内線工事における後見点検の完全実施による不良工事の撲滅  
(特に計器工事と接地工事)
4. 担い手不足の解消に向けた電気工事業の認知度向上と就労支援
5. 災害時の迅速な対応と体制の強化
6. 経営力強化の支援と福利厚生制度説明会などの各種講習会の開催と積極的な参加
7. 電気工事士試験準備講習会の実施による資格取得支援
8. 省エネ電化機器の拡販と環境関連提案型技術営業の推進
9. 保守点検業務受託事業の契約拡大と点検の完全実施
10. 他設備産業との連携強化による業界の地位向上と分離受注拡大
11. 地域行事への積極的な参加と地域情報の収集
12. 北陸電力(株)との情報交換と相互協力による連携体制強化
13. 各委員会・各種行事の参加率向上による組合活動の活性化

# 電気使用安全月間行事

## ◇金沢本部

### 「百万石通り街路灯清掃活動」

百万石通り街路灯清掃を去る5月27日に金沢市役所、しいのき迎賓館前で24名参加の下行いました。

森川青年部長の「一つ一つの作業を確実に行き安全安心に務め、町を明るく照らしましょう。」とあいさつの後、中村本部長、山野金沢市長から激励を戴いた後、各班に分かれ、奉仕作業を行いました。

普段清掃ができずに虫や蜘蛛の巣が付着し汚れ

た街路灯を一基ずつ丁寧に磨いていきました。また、歩道や道路には煙草・缶等のゴミが落ちており、それも拾いながら、約一時間かけ43基の街路灯を清掃しました。終了後、宮崎相談役からねぎらいの言葉を戴き作業終了となりました。

### 〈今後の行事予定〉

- 8月5日 青年部  
街路灯清掃・エレキスクール
- 8月27日 白山市内で街路灯清掃





## ◇能登本部

### 〈今後の行事予定〉

- サービス相談所の開設（定置）  
日時：平成29年8月1日（火）～8月31日（木）  
9：00～16：00  
場所：当組合 能登本部会館
- 小学生を対象としたエレキスクール  
(輪島市内児童30名)  
日時：平成29年8月19日（土）  
9：30～11：30  
場所：輪島市文化会館  
能登青年会が中心になって児童への電気使用のPRを行う。親子でLEDランプを作成し、電気の仕組みや大切さをPRする。
- サービス相談所の開設（移動）  
日時：平成29年8月19日（土）  
9：30～12：00  
場所：輪島市文化会館特設入口  
本部広報企画部会が中心になり一般の方を対象に電気工事に関する  
無料サービス相談所を開設し、電気使用安全月間をPRする。
- キャラバン隊による巡回PR  
日時：平成29年8月19日（土） 9：30～  
場所：輪島市管内（公民館、老人保養施設等）  
内容：電気使用安全月間のPR
- 工事現場等パトロールによる指導（内線安全部会）  
日時：8月1日（火）～8月31日（木）  
場所：当組合能登本部組合員の作業現場等

## ◇加南本部

### 〈今後の行事予定〉

- |               |                                           |
|---------------|-------------------------------------------|
| 7月上旬          | 電気使用安全月間PR大型看板を会館外壁に設置                    |
| 7月中           | 管内3市1町に電気用安全月間の趣旨説明と上記ポスターの配布             |
| 7月下旬          | 組合員に昨年度電気使用安全月間ポスターコンクール最優秀賞受賞作品ポスター配布    |
| 8月上旬          | 重要文化財の電気設備点検                              |
| 8月1日（火）       | 電気使用安全月間PR活動出発式（電気安全サービス）                 |
| 8月5日（土）～6日（日） | 白山登山で電気使用安全と節電・省エネ活動のPR                   |
| 8月19日（土）      | 「エレキスクール in かが」（加賀市内小学生児童対象）<br>電気安全使用のPR |
| 8月中           | 車両による巡回PR、チラシ・リーフレット・うちわの配布               |
| 8月中           | 「電気使用安全児童ポスターコンクール」管内児童から月間をPRするポスター募集    |
| 8月中           | 内線作業現場の安全パトロールの実施、安全点検・電気災害防止PR           |



# ●●●●● 各本部だより ●●●●●

## 金 沢 本 部

- 1月5日 外線部会
- 1月6日 電力年賀挨拶（外線・引込線）
- 1月10日 外線事業所訪問（1/20まで）
- 1月11日 青年部役員会
  - 1. 電材卸業者と組合との勉強会について
  - 2. 会員大会について
  - 3. その他
- 1月12日 高压防保護具耐圧試験（1/27まで）
- 1月20日 金沢選挙管理委員会
- 1月23日 引込線事業所訪問（2/3まで）
- 1月24日 本部役員会
  - （ANAクラウンプラザ金沢）
  - 1. 全体会議(新年会)の事前打ち合わせ
  - 2. 組合役員選挙について
  - 3. 各部会業務分掌について
  - 4. 各支部・各部会からの報告
  - 5. その他
- 全体会議（ANAクラウンプラザ金沢）
- 1月26日 内線高压防保護具耐圧試験（午前）
- 1月27日 内線高压防保護具耐圧試験（午前）
- 1月28日 厚生部会
- 1月30日 油圧圧縮器メーカー点検（白山・河北）
- 2月1日 引込線事業所訪問
- 2月2日 引込線部会
  - 油圧圧縮器メーカー点検（金沢）
- 2月3日 通知業者特別教育
- 2月6日 班長・代行班長特別教育①（外線）
- 2月8日 内工研委員会
  - 安全管理指導員研修
  - 青年部役員会
  - 1. 総会について
  - 2. その他

- 2月9日 安全管理指導員研修  
停電調整会議
- 2月10日 青年部と電材卸組合との懇談会



- 2月13日 安全協力会合同パトロール
- 2月14日 班長・代行班長特別教育②（引込線）
- 2月15日 仮設変圧器メーカー点検
- 2月17日 安全部冬季臨時施設パトロール  
安全部会
- 2月22日 内工研大研修会（津幡会場）
- 2月23日 厚生年金基金説明会
- 2月24日 内工研大研修会（白山会場）  
外線班長研修
- 2月25日 外線班長研修
- 2月27日 内工研大研修会（金沢会場）



- 2月28日 外線班長と電力との意見交換会
- 3月1日 本部役員会

1. 計器運搬箱について
2. 第三者賠償制度事故報告
3. 各支部・各部会からの報告
4. その他

3月3日 技術部会

3月6日 新加入者教育

3月8日 青年部役員会

1. 総会について
2. その他

3月9日 内線特別安全パトロール

3月10日 環境部会

3月14日 配電工事特別安全パトロール（能登本部）

3月17日 棚卸

3月21日 仮設G S 耐圧試験（3/24迄）

3月23日 電気保守委員会

3月24日 青年部ボウリング大会



3月28日 外線事業主会議（電力）

4月1日 青年部総会（ANAクラウンプラザ金沢）



4月3日 労働保険年度更新手続き（4/26迄）

4月4日 電気安全協力会委員会

4月5日 ESCO PT会議

4月6日 停電調整会議

4月11日 電気安全協力会理事会

4月17日 本部役員会

1. 新加入者審査について
2. 金沢本部相談役について
3. 全体会議について
4. 災害時初動体制について
5. その他

組合員の動静

6. 各支部・各部会からの報告

4月19日 配電工事業主会議（ホテル日航金沢）

4月24日 監事会 新入社員教育（外線・引込線）

4月25日 新入社員教育（外線・引込線）

4月26日 青年部役員会 新入社員教育（外線・引込線）

4月27日 新入社員教育（外線・引込線）

5月10日 新加入者試験

内線新人教育講師打ち合わせ会議

青年部役員会

5月11日 引込線施工者事業主・班長会議

5月13日 第二種電気工事士（筆記）講習会



5月14日 第二種電気工事士（筆記）講習会

5月16日 本部役員会

1. 全体会議事前打合せについて
2. 計測器照合試験について
3. その他
4. 各支部・各部会からの報告

全体会議

5月17日 内線新入社員教育



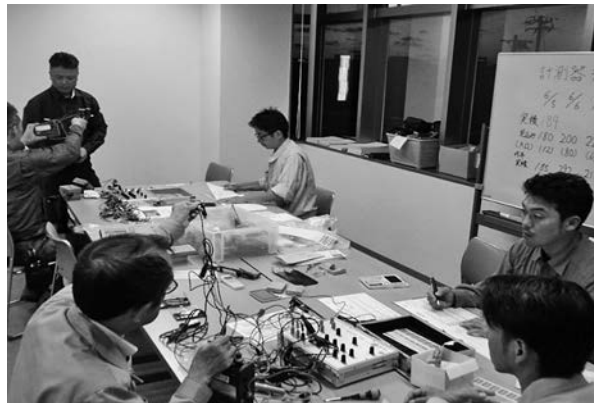
電気安全協力会委員会

- 5月18日 内線新入社員教育
- 5月19日 内線新入社員教育  
外線部会
- 5月20日 第二種電気工事士（筆記）講習会
- 5月21日 第二種電気工事士（筆記）講習会
- 5月25日 優良従業員表彰式  
総代会
- 5月27日 第二種電気工事士（筆記）講習会  
百万石通街路灯清掃



- 5月28日 第二種電気工事士（筆記）講習会
- 6月1日 本部役員会
  - 1. 「エコキュート替えトク!キャンペーン」について  
(株)北陸電力リビングサービス
  - 2. E S C O事業について
  - 3. エネルギーを考える会 施設見学会について
  - 4. その他
  - 5. 各支部・各部会からの報告  
技術部会

6月5日 計測器照合試験



- 6月6日 計測器照合試験
- 6月7日 計測器照合試験  
電気安全協力会安全教育研修会  
(いしかわ総合スポーツセンター)
- 6月8日 計測器照合試験  
広報部会
- 6月9日 厚生部会  
青年部役員会
- 6月10日 青年部技術講習会



- 6月14日 電気安全協力会委員会
- 6月19日 昇柱訓練
- 6月20日 棚卸
- 6月21日 昇柱訓練
- 6月22日 外線班長・代行班長会議
- 6月23日 昇柱訓練  
新加入者教育
- 6月26日 昇柱訓練
- 6月28日 昇柱訓練
- 6月30日 企画経営部会



## 能 登 本 部

- 1月10日 北陸電力㈱七尾支社、営業所 巡回  
 1月10日～2月3日 計測器等の照合試験  
 1月20日 選挙管理委員会（於：県本部、能登本部）  
 1月23日 組合加入試験委員会（於：県本部）  
 1月26日 第2回全体会議及び北陸電力㈱様による時局講演会（於：あえの風） 48名  
     1) 平成28年度第3四半期事業報告について  
     2) 平成28年度第3四半期決算、事業運営  
 ◇北陸電力㈱様による時局講演会  
     講師：北陸電力㈱七尾支社長  
             長 高英 氏  
     （題目）北陸電力㈱の現状と取組みについて  
     講師：北陸電力㈱七尾支社配電部長  
             高溝 仁志 氏  
     （題目）災害・ヒューマンエラーの防止と施工力向上に向けて



- 2月1日 能登本部総代選挙告示  
     〃 配電工事施工者圧縮機点検  
         （於：北陸電力㈱七尾支社）  
 2月8日 安全管理指導員研修会（於：福井県）  
 2月10日 外線班長（代行）特別研修会  
 2月15日 能登本部総代選挙立候補締切  
 2月16日、17日 仮設GSケーブル試験  
                 （レントゲン）



- 2月16日 改善提案審査会  
                 （於：北陸電力㈱七尾支社）  
 2月17日 配電委員会（於：県本部）  
 2月22日～24日  
     配電工事施工者絶縁防保護具耐電圧試験 10社  
 2月23日 厚生年金基金説明会 10名  
     〃 業務委託保安教育  
         （於：北陸電力㈱七尾支社）  
 2月24日、25日 外線班長研修会（於：羽咋市）  
 2月28日 内線工事研究会：七尾会場（於：ワークパル七尾） 47名  
 3月1日 内線工事研究会：穴水会場（於：穴水のとふれあい文化センター） 32名  
     〃 県理事選挙告示  
 3月6日 外線工事施工者会議  
 3月9日 内線工事特別安全パトロール



3月10日 技術経営部会議

3月10日 青年部役員会

〃 青年部研修会（戸上開閉器講習会）



3月14日 総務委員会（於：県本部）

〃 外線・引込線工事特別安全パトロール

3月15日 県理事選挙立候補締切

3月16日 支部長会・役員会議

1) 平成29年度全体会議（定時総会）

開催日時等について

2) 役員改選に伴う組織編制について

3月17日 労働保険年度更新説明会（於：金沢市）

3月24日 電気安全北陸委員会優良電気工事業者表彰式（於：富山市）

（優良電気工事業者表彰：

電化ショップモトヤマ 本山栄次氏）

4月1日 青年部総会



4月11日 支部長会・役員会

1) 平成29年度全体会議（定時総会）

議案審議について

2) 平成29年度全体会議（定時総会）

役割分担について

4月19日 配電工事事業主会議（於：ホテル日航）

4月19日～21日

間接活線工具・電線離隔器耐電圧試験

6社

4月24日～27日 外線・引込施工者新入社員教育

4月25日 全体会議（定時総会）

（於：あえの風）

52名

1) 平成28年度事業報告

2) 役員任期満了による改選の件

3) 平成29年度事業計画（案）承認の件

◇電気工事申込み受付方法の変更及びインターネット申込受付システムの改修について（説明会）

講師：北陸電力㈱様

5月9日 連合会厚生委員会（於：福井県組合）

5月10日 内線新入社員教育講師打合せ会議

（於：県本部）

〃 常務会（於：県本部）

〃 青年部役員会

5月12日 県役員会

（於：ANAクラウンプラザホテル）

5月16日～6月2日

第二種電気工事士（筆記）受験準備講習会

9名



5月16日 安全協力会理事会

（於：北陸電力㈱七尾支社）



|           |                            |     |           |                         |               |
|-----------|----------------------------|-----|-----------|-------------------------|---------------|
| 5月17日～26日 | 高所作業車（バケットライナー、第3ブーム）耐電圧試験 | 11社 | 6月9日      | 全国大会打ち合わせ会議（県本部）        |               |
|           |                            |     | 〃         | 青年部エレキスクール趣旨説明会         | （於：輪島市）       |
| 5月18日     | 配電工事事業主会議                  |     | 6月10日     | 羽咋工業高校第二種電気工事士（技能）講習会事業 |               |
| 5月19日     | 内線工事施工者新入社員教育              |     | 6月12日     | 七尾内線工事研究会幹事会            | （於：北陸電力㈱七尾支社） |
|           | （於：県本部）                    |     | 6月13日     | 引込線事業主会議                |               |
| 〃         | 羽咋工業高校電気工事士（技能）講習会事業打合せ会議  |     | 6月14日     | 七尾内線工事研究会委員会            | （於：北陸電力㈱七尾支社） |
| 5月22日     | 配電課長会議（於：県本部）              |     | 6月15日～23日 | 仮設開閉器耐電圧試験              | 6社            |
| 5月24日     | 優良従業員表彰式・総代会               |     | 6月26日     | 外線・引込線施工者教育             |               |
|           | 表彰者16名                     |     | 6月27日     | 厚生委員会（於：県本部）            |               |
| 6月6日      | 広報委員会（於：県本部）               |     |           |                         |               |
| 6月7日      | 青年部役員会                     |     |           |                         |               |



## 加 南 本 部

|       |                                                                                               |  |                                      |                                                   |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1月4日  | 組合業務仕事始め                                                                                      |  | 2月7日～8日                              |                                                   |
| 1月6日  | 安全協力会新年安全祈願祭<br>小松支部：本折日吉神社<br>加賀支部：加賀江沼神社                                                    |  | 石川県電気安全協力会小松地区本部<br>外線工事施工者作業班長意見交換会 | 6社                                                |
| 1月6日  | 加南本部新年安全祈願祭・新年顔合せ・<br>年始挨拶回り                                                                  |  | 2月8日                                 | 小松能美木造建築工事安全対策連絡協<br>議会役員会 2名                     |
| 1月12日 | エネルギーを考える会研修会<br>「ゆのくに天祥会議室」 60名<br>「北陸電力の取り組みと昨今の電力事<br>情について」<br>講師：北陸電力(株)小松支社長<br>塚崎 勝訓 氏 |  | 2月8日～9日                              | 北陸連合会安全管理指導員研修<br>「リフレ勝山」                         |
| 1月12日 | 加南本部新年全体会議<br>「ゆのくに天祥」 60名                                                                    |  | 2月14日                                | 無停電機材レントゲン検査                                      |
| 1月13日 | 加賀支部役員会 割烹「加賀」 4名                                                                             |  | 2月15日                                | 大聖寺実業高等学校意見交換会 24名                                |
| 1月17日 | トルクドライバー校正試験<br>加賀支部 43本（内不良4本）                                                               |  | 2月19日                                | 外線工事施工者班長研修 6名                                    |
| 1月17日 | 青年部全体会議<br>大聖寺実業高校意見交換会打合せ                                                                    |  | 2月21日                                | 小松労働基準監督署合同パトロール<br>北陸新幹線手取川橋梁現場                  |
| 1月19日 | 第1回小松支部世話人会 5名<br>平成28年度総会打合せ                                                                 |  | 2月22日                                | 厚生年金基金説明会 11名                                     |
| 1月24日 | 平成28年度加賀支部総会<br>「ゆのくに天祥」 17名                                                                  |  | 2月23日                                | 営巣巡視保安教育 外線工事施工者                                  |
| 1月27日 | 平成28年度小松支部総会<br>加南本部研修室・料亭「一浪」 42名                                                            |  | 2月23日                                | 防護管保安教育 外線工事施工者                                   |
| 1月30日 | 第1回調査委員会 9名<br>業法調査の実施について                                                                    |  | 2月24日                                | 雇用保険事務照合省略承認研修会                                   |
| 1月31日 | 「広報かなん2017年1月号」発刊                                                                             |  | 2月24日～25日                            | 外線施工者班長研修会                                        |
| 2月2日  | 加南本部選挙管理委員会 5名<br>平成29・30年度総代・役員選出選挙に<br>ついて                                                  |  | 3月2日                                 | 小松能美木造建築工事安全対策連絡協<br>議会通常総会                       |
| 2月3日  | 圧縮工具メーカー点検                                                                                    |  | 3月3日                                 | 加南本部役員選出選挙投票日                                     |
| 2月6日  | 小松商工会議所小規模企業振興委員連<br>絡会                                                                       |  | 3月6日～10日                             | 活線防保護具耐圧試験                                        |
| 2月6日  | 電気安全サービス内部監査                                                                                  |  | 3月7日                                 | 小松市長表敬訪問<br>(小松管工事協同組合合同) 3名<br>公共事業の地元業者配慮について要望 |
| 2月6日  | 電気安全サービス研修会<br>集合住宅竣工検査現地研修                                                                   |  | 3月9日                                 | 内線工事特別安全パトロール                                     |
|       |                                                                                               |  | 3月14日                                | 配電工事特別安全パトロール（下期）<br>能登本部管内 5名                    |
|       |                                                                                               |  | 3月15日                                | 検満施工者会議 電力小松                                      |
|       |                                                                                               |  | 3月17日                                | 労働保険事務組合年度更新説明会<br>地場産                            |
|       |                                                                                               |  | 3月21日～23日                            | 間接活線工具耐圧試験                                        |
|       |                                                                                               |  | 3月22日                                | 引込線工事安全指導員パトロール                                   |
|       |                                                                                               |  | 3月23日                                | 青年部役員会<br>平成29年度総会について                            |
|       |                                                                                               |  | 3月24日                                | 電気記念日記念式典 優良電気工事業                                 |

者表彰：高山電気商会

4月6日 小松市安全運転管理者協議会  
春の全国交通安全運動Wフラッグ作戦  
参加

4月6日 第1回執行部会 5名  
運営諸般について

4月11日 トルクドライバー校正試験  
小松支部 73本（内不良1本）

4月13日 第1回総務委員会 5名  
運営諸般について

4月15日 青年部総会 「加賀屋宝生亭」 19名



4月17日～19日  
仮設開閉器・リードケーブル耐圧試験

4月7日 防衛省（東京本庁）合同陳情  
「航空自衛隊小松基地の拡充に伴う建設工事全般に対する要望」  
小松商工会議所・小松能美建設業協会・  
小松管工事協同組合・石川県電気工事  
工業組合加南本部

4月19日 県配電事業主会議 ホテル日航金沢

4月20日 石川県電気安全協力会小松地区本部事務局会議

4月21日 小松労働基準協会 理事懇談会・労務  
福祉委員会

4月21日 第1回役員会 19名  
運営諸般について

5月8日 平成29年度全体会議  
「たがわ龍泉閣」 59名  
・平成28年度事業報告、決算報告  
・平成29年度事業計画、予算承認

5月9日 第1回配電委託・災害対策委員会  
12名  
運営諸般について

5月9日～11日  
労働保険年度更新事務受付 53社

5月9日 小松労働基準協会健康診断団体会議

5月9日～6月2日  
第二種電気工事士筆記試験講習会  
計16回 受講者19名

5月11日 石川県電気安全協力会小松地区本部理  
事会

5月12日 加南内線工事研究会役員会

5月15日～19日 高所作業車耐圧試験

5月15日～19日 圧縮工具圧力試験

5月18日 防衛省（近畿中部防衛局：大阪）合同  
陳情  
「航空自衛隊小松基地の拡充に伴う建設工事全般に対する要望」  
小松商工会議所・小松能美建設業協会・  
小松管工事協同組合・石川県電気工事  
工業組合加南本部

5月22日 小松労働基準協会三役会

5月25日 県優良従業員表彰式

5月25日 県総代会

5月29日 厚生年金基金理事会

5月30日 第2回小松支部世話人会 5名  
クリーンビーチいしかわ（能美市海岸  
清掃）参加について

6月6日 小松労働基準協会定例理事会

6月6日 高圧ケーブル耐圧試験

6月9日 石川県電気安全協力会小松地区本部総  
会 こまつドーム 76名  
安全表彰

【個人】岩田成一（㈱今出電気商会）、  
辻口正信（㈱ワカクサデンキ）、  
下出邦雄（㈱下出電機工業）

【団体】

目標5年（47社）：

秋山電工、㈱青山電気商会、  
上田電気商会、エーオ電設、  
江川電気工事、エイシン電  
気、㈱オギノ電設、おもて  
電気工業所、大川電気商会、  
表電気商会、㈱加藤デンキ  
商会、㈱加南電設、㈱錦城  
電工、章栄電設㈱、高山電  
気商会、高林電工、㈱滝口  
電気商会、辰巳電気、田原  
電気商会、田中電機、津波  
倉電気設備工事、道券電気、  
任田電設、㈱中橋電気、㈱  
中筋電気工業所、中川電気  
商会、㈱中田電気商会、㈱  
中村電機商会、西電気工事、  
根上電気商会、㈱橋本電気  
商会、針谷電機、㈱番場電  
気工事、㈱ヒカリ電業所、  
フジデンキ、㈱平和電業社、  
北光電気川北㈱、丸若電気  
商会、㈱宮下電気商会、㈱  
向電気商会、㈱山下電気工  
事、山城電気工事、山田電  
気工事、山本電設、㈱矢敷  
電工、㈱ワカクサデンキ、  
ワタル電設㈱

目標4年：㈱上伸電機

目標3年：タボタ電機㈱

目標2年：竹内電気工事㈱

目標1年：㈱北陸エレテック



6月9日 加南内線工事研究会研修会

こまつドーム 84名

優良電気工事店表彰

優秀賞（4社）

高山電気商会、タボタ電機㈱、中川  
電気商会、中谷電気工事㈱

優良賞（3社）

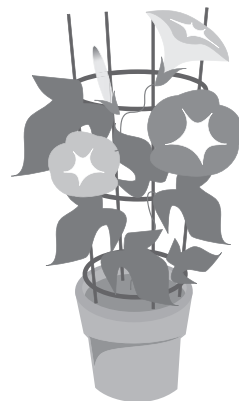
東本電気㈱、北光電気川北㈱、㈱宮  
越電気商会





- 6月10日 第69回北電工組親睦ゴルフコンペ  
加賀カントリークラブ 参加：31名
- 6月12日 平成29年度石川県中小企業団体中央会  
表彰式  
中央会会長表彰  
今出 真稔（㈱今出電気商会）

- 6月15日 小松労働基準協会安全衛生委員会
- 6月19日 第1回広報厚生委員会  
平成29年度事業計画について
- 6月20日 引込線工事安全指導員パトロール
- 6月22日 第2回配電委託・災害対策、第1回安全  
全合同委員会  
平成29年度事業計画について
- 6月26日 小松市安全運転管理者協議会総会
- 6月28日 第1回技術委員会  
平成29年度事業計画について
- 6月28日 青年部社会奉仕委員会
- 6月29日 第1回企画経営委員会  
平成29年度事業計画について





## ●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部長

今 村 強

組合員の皆様におかれましては、ますますのご健勝、ご活躍のこととお慶び申し上げます。この度、県青年部長を仰せつかることになりました、今村デンキの今村 強です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、石川県の有効求人倍率が全国3位と高水準となっておりますが、私達電気工事業界にとっても人手不足、人材不足が叫ばれております。一昨年より石川県内の工業高校生との意見交換会を行っておりますが、高校生の電気工事業界への理解や興味も増えてきているように感じています。実際に私達と共に働いてもらえる様に、継続して行っていきたいと思っております。8月の電気使用安全月間

には小学生を対象としたエレキスクールを行っております。小さい頃から電気に興味を持ってもらい、将来は私達の業界へと進んでもらえる様に続けて行きたいと思っております。

また、青年部の横のつながり、仲間意識も高めながら、各種勉強会等も行い、さらなる技術向上をめざして行きたいと思います。

2年後には金沢での全国大会が行われます。青年部としても出来る限り協力して行きたいと思っております。

最後になりますが、これからも青年部員がもっと一つになれる様、努力してまいりますので、どうぞご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

# 『平成29年度 新入社員教育(外線・引込線)』が実施されました

去る4月24日(月)から4月27日(木)の4日間、新入社員教育(外線・引込)を実施しました。

講師は当組合職員2名及び施工者5社から班長6名が務め、受講生は県内7社から11名が参加し、新入社員の基礎的な知識・技能のレベルの統一ならびに向上を目的に実施しました。

## 記

|       |                                 |                                                                                                                       |
|-------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| I 実施日 | 平成29年4月24日(月)～<br>4月27日(木)      |                                                                                                                       |
| 実施場所  | 石川県電気工事工業組合館及び北陸電力(株)田上変電所配電訓練場 |                                                                                                                       |
| 主 催   | 石川県電気工事工業組合                     |                                                                                                                       |
| 受講者数  | 7社11名(外線4社8名、<br>引込線3社3名)       |                                                                                                                       |
| 講 師   | 県本部                             | 田中電力部長<br>白崎安全部長<br>米沢電気工事(株) 細川 正和<br>(株)鳴和電気商会 本田 太<br>西岡 宏人<br>立野電気工事(株) 合田 克彦<br>稲垣電機(株) 田上 宏樹<br>中谷電気工事(株) 宮崎 毅志 |



## II 教育内容

学科(7時間)、実技(16時間)、  
施設見学(4.5時間)

学科では、最初に社会人としての礼儀、身だしなみ等のお客さま対応マナー、続いて電気工事への理解を深めるため「配電工事施工体制」や「電力申込みから送電までの流れ」等の講義を行い、最後に安全心得や危険予知について教授した。

実技については、昇柱訓練、ロープの結び方と合図の方法、軽易な装柱工事、引込線新設工事、各種測定器の使用方法など、配電作業全般について実施した。

最終日は、施設見学で北陸電力石川支店建屋内(指令室)及び地中設備を見学した他、外線停電現場の視察を行った。

## III 受講生の主な感想

- ◇ロープの扱い方が分かった。
- ◇先輩に教えてもらったことの意味が理解できた。
- ◇下回りの作業に役立つ。
- ◇時間より安全第一で作業をしようと思った。
- ◇知らないことばかりだったのでとても勉強になった。



# 『平成29年度 新入社員教育(内線)』が実施されました

去る5月17日(水)から5月19日(金)にかけて新入社員教育(内線施工者)を一日3回に分け実施しました。この教育は、新入社員の基礎的な知識・技能のレベル統一並びに向上を目的として、平成27年度から実施しています。

講師は当組合職員及び施工者6社から指導員6名が務め、受講生は県内21社から45名が参加しました。

## 記

|       |                                                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| I 実施日 | 平成29年5月17日(水)、<br>18日(木)、19日(金)                                                       |
| 実施場所  | 石川県電気工事工業組合会館                                                                         |
| 主催    | 石川県電気工事工業組合                                                                           |
| 受講者数  | 21社45名 (金沢本部37名、<br>能登本部1名、加南本部7名)                                                    |
| 講師    | 県本部 白崎安全部長<br>金沢本部<br>徳田電設(株) 徳田 謙一<br>(有)ヤマギシ電設 山岸 隆義<br>アイ電設(株) 高桑 裕幸<br>中森電気 中森 秀和 |

能登本部

(株)旭電機商会 伊藤 隆行

加南本部

章栄電設(株) 辻 章文

## II 教育内容

### 学科(3時間30分)、実技(3時間30分)

学科では、最初に「お客さま対応マナー」を講義し、受講態度を含め、社会人としての礼儀について教授した他、電気の基礎、電力設備、関係法令・安全関係等について教授した。

実技については、主に計器取付工事と各種測定について実施した。

## III 受講生の主な感想

- ◇測定器の使用について理解できた。
- ◇計器工事を経験できたので現場で指示をするときに役立つ。
- ◇分かりやすく教えてくれた。



## 新加入組合員の紹介

### 《金沢本部》

#### 【事業所名】株式会社 共同電気



- 所属：金沢本部兼六支部
- 加入日：平成29年2月6日
- 事業所名：株式会社 共同電気
- 住所：金沢市笠舞本町一丁目6番4号

- 代表者名：南 紀夫
- 従業員数：12人
- 主な事業内容：電気工事業、電気製品の販売、電気通信、消防設備
- コメント：電気工事業を主な事業として営業しておりますが、特に高圧受変電設備、Tnなどの容量変更やTnなど油の入れ替えも行っています。よろしくお願いいたします。

#### 【事業所名】有限会社 LS KEDO



- 所属：金沢本部白山支部
- 加入日：平成29年5月23日
- 事業所名：有限会社 LS KEDO
- 住所：白山市あさひ荘宛3丁目114番地

- 代表者名：毛利 伸介
- 従業員数：3人
- 主な事業内容：電気工事業、住宅・店舗の電気設備工事、管工事業、空調機器取付工事
- コメント：空調機器、住宅設備機器の取付工事等、小規模な工事をメインに行っております。

#### 【事業所名】斉藤電気



- 所属：金沢本部犀川西支部
- 加入日：平成29年2月21日
- 事業所名：斉藤電気
- 住所：金沢市上荒屋2-83

- 代表者名：斉藤 雅晴
- 従業員数：2人
- 主な事業内容：電気工事業
- コメント：住宅、店舗等の電気工事をおこなっております。

#### 【事業所名】エレックジャパン合同会社



- 所属：金沢本部兼六支部
- 加入日：平成29年6月2日
- 事業所名：エレックジャパン合同会社
- 住所：金沢市錦町3

- 代表者名：高桑 寛治
- 従業員数：3人
- 主な事業内容：電気工事業
- コメント：スマート・オシャレ・ワクワク楽しいを意識しています。幹線、計装、弱電、工事を主な事業として営業しています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 29 年度 第一種電気工事士定期講習会開催予定

| 開催予定日                 | 会場                 | 申込窓口        |
|-----------------------|--------------------|-------------|
| 平成 29 年 09 月 29 日 (金) | 七尾サンライフプラザ 2 階視聴覚室 | 石川県電気工事工業組合 |
| 平成 29 年 10 月 16 日 (火) | 石川県地場産業振興センター      | 日本電気協会 北陸支部 |

### 本登録用紙で登録をお願いいたします

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。  
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

## 受講忘れのないよう登録を!

#### 登録者サービス (事前登録)

##### 受講期限3カ月前までに申込書をお届けします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな  
特典が  
ついてくる!

#### point 1

受講期限を超えないように、  
みなさまの受講時期に  
「定期講習受講申込書」を  
お送りします。

さらにインターネットからメールアドレス含め事前登録を行い、  
講習を受講される方は、

#### point 2

マイページからいつでも  
技術情報、事故情報等を  
閲覧することができます。

#### point 3

マイページにログインすると  
「受講者情報の変更」  
「講習申込状況の確認」  
「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録!

登録  
無料

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

**ファックス**  
03-3435-0828

下記の登録用紙に  
記入して送信



**インターネット**  
<http://www.eei.or.jp>

申し込みフォームに  
入力して送信



**電話**  
03-3435-0897

免状番号、氏名等を連絡  
(土日祝日を除く  
9:00~17:00)



### 【登録用紙】

JEEF 2015

|         |                                |                                         |             |
|---------|--------------------------------|-----------------------------------------|-------------|
| 免 状 番 号 | 都道府県 第 号                       | 定期講習を受講された方は、<br>最終受講履歴 (免状の記載をご確認ください) |             |
| 交付年月日   | 昭和・平成 年 月 日                    |                                         |             |
| フリガナ    |                                | 平成 年 月 日                                |             |
| 氏 名     |                                | 生 年 月 日                                 | 昭和・平成 年 月 日 |
| 現 住 所   | 〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。) |                                         |             |
| 所 属 企 業 |                                |                                         |             |

※ご記入頂いた個人情報第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

#### お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター (指定講習機関第1号)

〒105-0004 東京都港区新橋 4-7-2 6 東洋海事ビル 4 階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>

実施協力団体 : 全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合



# 石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2017年7月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入をいただきましてご好評いただいております～

任意労災制度(業務中のおケガの補償)【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約のため保険料が一般で加入するより**割安**です(50事業者以上加入の場合15%割引適用)。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. **年令・性別に関係なく保険料**が一律で、**全額損金処理**できます。

※法人が契約者として、従業員全員のために負担する保険料は全額が損金扱いになります。

(法人税基本通達9-3-5,9-3-6の2を準用 2017年7月現在)

こんな場合に  
保険金をお支  
払います。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

- ①地震もしくは噴火またはこれらによる津波によるおケガを地震・噴火・津波危険補償特約をセットする事で、補償ができます。
- ②万一の訴訟・巨額賠償に備えて！「**使用者賠償責任補償**」
  1. 労災高額判決・和解金などに**最大1億円**まで対応できます。
  2. **弁護士費用等**の訴訟費用もお支払いします。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。詳細につきましては、パンフレットをご覧ください。取扱代理店または弊社にお問合わせください。

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合

「任意労災制度」推進担当

AIU損害保険株式会社 金沢営業支店

金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2階

http://www.aiu.co.jp

TEL 076-223-1144 FAX 076-223-0187

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目)自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険



AIU損害保険株式会社

募集文書承認番号: A-000751 (2018-07)

## 全日本電気工事業工業組合連合会「業務災害補償制度」

### 組合員のみなさまへ

組合員の方だけがご加入いただける「全日電工連認定制度」をご紹介します。  
万一の事故に備えてご加入をおすすめします。

### 業務災害補償制度



「業務災害補償制度」にはこんなメリットがあります！！

- ◆スケールメリットにより加入費が割安！
- ◆経営事項審査の加点ポイント！(従業員・下請負人コースにご加入の場合)
- ◆政府労災の認定とは関係なく給付金をお支払い！
- ◆役員・個人事業主コースは24時間補償も選択可能！
- ◆従業員・下請負人コースでは従業員・下請け人を包括的に補償！人数変動の報告が不要！
- ◆制度ご加入の皆様へ「全日電工連の安心サービス」をご提供！

＜加入例＞ 役員・個人事業主コース/24時間補償・電気工事業者  
加入型:E型1口(死亡給付金450万円・後遺障害給付金450万円～18万円  
入院給付金日額4,000円・通院給付金日額2,000円)

本制度でご加入・・・ 9,280円(年額)

一般でのご加入・・・ 11,380円(年額)

※「一般でのご加入」とは本制度と同一の保険会社・保険商品・補償内容での保険料です。  
※本制度では、多数割引を適用しております。

本広告は、従業員の安心保険(Jマスター)の概要を説明したものです。お申込みの際は配布しております専用のパンフレットをご覧ください。詳細につきましては、東芝保険サービスまでお問い合わせください。

取扱代理店 東芝保険サービス株式会社中部支店 〒451-0064 名古屋市西区名西2-33-10(東芝名古屋ビル3F)

TEL: 052-528-1391 FAX: 052-528-1394

全日電工連制度専用7リコール(東京)

(平日9:00～17:00 / 通話料無料) 080-050-02141

引受保険会社 日本興亜損害保険株式会社 金沢支店 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21

TEL: 076-231-3293 FAX: 076-260-4064

## 組合事務局日誌

- |      |                                |      |                               |
|------|--------------------------------|------|-------------------------------|
| 1月4日 | 仕事始め                           | 12日  | 事業推進委員会（全日電工連）                |
| 5日   | 年始挨拶廻り（北陸電気工事組合連合会）            | 15日  | 組合会館電気設備点検                    |
| 10日  | 三役会議・年始挨拶廻り（全日電工連）             | 18日  | 技術・認証委員会（全日電工連）               |
| 12日  | 組合運営研究会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）    | 19日  | 配電工事事業主会議                     |
|      |                                | 24日  | 監事会                           |
| 13日  | 教育検討会議（北陸電気工事組合連合会）            |      | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ            |
| 17日  | ビジョン策定PT会議（全日電工連）              | 25日  | 能登本部全体会議                      |
| 19日  | 新年懇親会（石川県電気業会）                 | 27日  | 電設委員会（北陸電気工事組合連合会）            |
| 20日  | 県選挙管理委員会                       | 28日  | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会）            |
| 23日  | 組合加入試験・加入試験委員会                 | 5月1日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ            |
| 24日  | 金沢本部全体会議                       | 8日   | 加南本部全体会議                      |
| 26日  | 移動三役会議（全日電工連）                  | 9日   | 厚生委員会（北陸電気工事組合連合会）            |
| 31日  | 新年懇親会                          | 10日  | 常務会                           |
| 2月3日 | 女性職員食事会                        | 11日  | 役員会（石川県中小企業団体中央会）             |
| 8日   | 理事会・代議員会（全日国民年金基金）             |      | 第一種電気工事士定期講習                  |
|      | 安全管理指導員研修会（北陸電気工事組合連合会）        | 12日  | 新・旧役員会                        |
| 14日  | 懇親会（全日電工連幹部役員・広島県電工組幹部役員）      | 15日  | 監事会（北陸電気工事組合連合会）              |
|      | 配電委員会（北陸電気工事組合連合会）             |      | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ            |
| 15日  | 理事会・政治連盟役員会・合同会議（全日電工連）        | 16日  | 金沢本部全体会議                      |
|      | 電設委員会（北陸電気工事組合連合会）             | 22日  | 理事会・総会（石川県電気業会）               |
|      | 大聖寺実業高校意見交換会                   | 24日  | 支部大会・表彰式（日本電気協会北陸支部）          |
| 17日  | 配電委員会                          | 25日  | 総代会、優良従業員表彰式                  |
| 21日  | 省エネ推進石川大会（日本電気協会北陸支部）          | 26日  | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ            |
| 22日  | 北陸電力(株)との意見交換会                 | 29日  | 北陸地区電気エネルギーを考える会（北陸電気工事組合連合会） |
| 23日  | ビジョン策定PT会議（全日電工連）              |      | 役員会・代議員会（北陸三県電気工事業厚生年金基金）     |
| 24日  | 班長研修会                          | 30日  | 三役会議・理事会（全日電工連）               |
| 27日  | 理事会・代議員会（北陸三県電気工事業厚生年金基金）      |      | 取締役会(株)全日電工連サービス              |
|      | 全国大会打合せ（北陸電気工事組合連合会）           | 6月2日 | 役員会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）       |
| 3月2日 | 石川県建設生産システム合理化推進会議（石川県建設産業連合会） | 5日   | 常務会・総会（北陸電気工事組合連合会）           |
| 9日   | 内線工事特別安全パトロール                  | 6日   | 広報委員会                         |
| 14日  | 総務委員会                          |      | 協会設立40周年記念式典（石川県消防設備協会）       |
| 17日  | 労働保険年度更新説明会（全国労働保険事務組合連合会石川支部） |      | 正副会長会議（石川県建設産業連合会）            |
| 21日  | 全国大会（金沢大会）打合せ（北陸電気工事組合連合会）     | 9日   | 感電災害再発防止策の中間報告会               |
|      |                                |      | 全国大会（金沢大会）打合せ（北陸電気工事組合連合会）    |
| 22日  | ビジョン策定PT会議（全日電工連）              | 12日  | 表彰式・通常総会（石川県中小企業団体中央会）        |
| 23日  | 経済講演会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）      | 13日  | 金沢市LED防犯灯ESCO事業 事前説明会         |
| 24日  | 配電・安全合同委員会                     | 14日  | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ            |
|      | 電気記念日式典・表彰式（日本電気協会北陸支部）        | 26日  | 通常総会・講演会（石川県中小企業団体中央会事務局協議会）  |
| 29日  | 取締役会(株)全日電工連サービス               | 27日  | 厚生委員会                         |
| 4月5日 | 金沢市LED防犯灯ESCO事業打合せ             | 28日  | 三役会議（全日電工連）                   |
| 6日   | 総合政策会議（全日電工連）                  | 29日  | 理事会・通常総会（全日電工連）               |

### こうほう 第140号

発行 2017年7月10日

発行所 石川県電気工事工業組合  
金沢市新保本4-65-22  
TEL (076) 269-7880(代)  
FAX (076) 269-7881





鼓門



# 北陸を明るくしたい気持ちは どこにも負けないと思う。

安全に電気をつくり、安定した電気をお届けする。

もっと便利なサービスで、暮らしや地域に笑顔もお届けする。

今も、この先もずっと、北陸のために。